

2018年7月31日

各 位

SBIホールディングス株式会社

SBIインベストメント株式会社

AIおよびブロックチェーン分野を主な投資対象としたベンチャーファンド
「SBI AI&Blockchain ファンド」の募集金額 500 億円到達のお知らせ
～ファンド募集金額上限を 600 億円へ拡大～

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北尾 吉孝、以下「SBIホールディングス」）の100%子会社で、ベンチャーキャピタルファンドの運用・管理を行うSBIインベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：川島 克哉、以下「SBIインベストメント」）は、同社が運営する「SBI AI&Blockchain ファンド」（正式名称：SBI AI&Blockchain 投資事業有限責任組合、以下「A&B ファンド」）が当初予定していた出資約束金総額 500 億円に到達し、ファンド募集金額上限を 600 億円へ拡大することといたしましたのでお知らせいたします。

A&B ファンドは 2018 年 1 月の設立以降、ファンドの募集活動を継続しておりましたが、このたび第一生命保険株式会社や明治安田生命保険相互会社等の機関投資家、みずほフィナンシャルグループをはじめとする大手金融機関、企業年金基金等からの出資を受け、2015 年 12 月に設立した「FinTech ファンド」を上回る 40 超の地域金融機関を含め、計 100 社超の出資者の参画により、当初予定していた 500 億円の出資約束金額に到達いたしました。

さらにこれまでの「FinTech ファンド」の運用状況を含めた SBI グループの FinTech 分野等への投資活動が国内外の機関投資家の皆様から想定以上に高いご評価を頂いていることから、このたびファンド募集金額上限を当初目標の 500 億円から 600 億円へと拡大させ、募集活動を継続してまいります。また、投資活動についても引き続き順調に組み入れが進んでおり、既に 22 社のベンチャー企業への投資を決定するなど、国内外の有望なベンチャー企業への投資を積極的に進めてきております。

世界的に注目を集めている AI、ブロックチェーンといった新たなテクノロジーは金融分野に限らず、医療分野や不動産分野、行政分野等、様々な分野での活用が期待されています。SBI A&B ファンドは「FinTech ファンド」の後継ファンドとして、引き続き FinTech 分野を含む、AI、ブロックチェーン、さらにはこれら技術と関連の深い IoT、ロボティクス、シェアリングエコノミーといった分野も含めた、広義な意味での AI、ブロックチェーン分野の有望なベンチャー企業への投資を進めてまいります。

なお、FinTech ファンド及び A&B ファンドを通じた地域金融機関の出資者は 60 超となりました。（下記参照）FinTech ファンド同様、A&B ファンドにおいても出資者と投資先企業とのオープンイノベーションを支援し、投資先企業のバリューアップを行うとともに、出資者による新技術の導入・活用を推進してまいります。

SBI インベストメントはこのような取り組みを通じ、投資先企業及び出資者の提供するサービスの高度化を支援することで、新しい産業の成長・発展に貢献していきたいと考えております。

●FinTech ファンドまたはA&B ファンドにご出資頂いた地域金融機関について

青森銀行 Personal Main Bank AOGIN	秋田銀行	朝日信用金庫	足利銀行
阿波銀行	池田泉州銀行	伊予銀行	愛媛銀行
OKB 大垣 共立銀行	岡崎信用金庫	PEOPLE'S BANK ① 沖縄銀行	香川銀行
北伊勢上野信用金庫	北日本銀行	紀陽銀行	京都中央信用金庫
きらぼし銀行	株式会社きらやか銀行	京葉銀行	高知銀行
埼玉縣信用金庫	山陰合同銀行	四国銀行	静岡銀行
清水銀行	城南信用金庫	常陽銀行	お客様支援センター 西武信用金庫
仙台銀行	第三銀行	筑邦銀行	千葉興業銀行
筑波銀行	すべてを地域のために 東邦銀行	ふれあいバンク TOWA 東和銀行	徳島銀行
TOCHIGI 栃木銀行	富山第一銀行	長野銀行	ナント・なら・ずっと! NANTO 南都銀行
浜松信用金庫	ひだしん 飛騨信用組合	小さなふれあい、大きなおつきあい 坂路信用金庫	百五銀行
いい出会い ふくらむ未来 百十四銀行	広島銀行	この街でこいっしょに 福岡中央銀行	福島銀行
新しいこと、つぎつぎと。 北都銀行	北洋銀行	北陸銀行	北海道銀行
三重銀行	家庭の銀行 dp みちのく銀行	武蔵野銀行	山口銀行
横浜銀行 CONCORDIA コンソルティア・フィナンシャルグループ	琉球銀行		

その他 3 金融機関

(五十音順、敬称略)

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126